

令和5年度 第3回東淀川区教育行政連絡会（小学校）議事要旨

1 日 時 令和6年3月5日（火）10：30～11：30

2 場 所 東淀川区役所3階 東淀川区民ホール

3 出席者

- (1) 小学校：下新庄小学校長、東淡路小学校長、西淡路小学校長、菅原小学校長、大隅東小学校長、豊里小学校長、啓発小学校長、小松小学校長、大桐小学校長、豊新小学校長、東井高野小学校長、豊里南小学校長、大道南小学校長
- (2) 区役所：東淀川区長兼区担当教育次長、副区長兼区教育担当部長、子育て企画担当課長兼区教育担当課長、教育担当課長代理兼教育政策課区教育担当課長代理、保健福祉課担当係長兼教育政策課担当係長

4 議 題

- (1) 令和6年度スクールカウンセラー（SC）配置（案）について
区役所の配付資料をもとに説明を行った。
(学校からの意見)
特になし
- (2) 小中学生へのキャリア教育事業について
区役所の配付資料をもとに説明を行った。
(学校からの意見)
特になし
- (3) 令和6年度東淀川区関連予算（案）（学校に関係する主な事業）の概要について
区役所の配付資料をもとに説明を行った。
主な意見交換の内容は次のとおり
(小松小学校長)

不登校支援（学校内における居場所づくり）事業の予算は消耗品の購入が想定されているが、環境整備のための物的支援だけでなく、ボランティアの方が学校で食べた給食費を実費負担してもらっている等の課題もある事から、当該予算を費用弁償程度でもボランティア支援へ支出することはできないか。

（区役所：子育て企画担当課長兼区教育担当課長）

当該事業において令和6年度に確保できる予算は非常に少額であるため、報償費では無く、環境整備のための消耗品費を想定していた。ボランティア支援に対する支出が予算面・制度面で可能であるか、検討していきたい。

（4）校長経営戦略支援予算事業（区担当教育次長執行枠）について

- ・令和6年度の取り組みについて

区役所の配付資料をもとに説明を行った。

主な意見交換の内容は次のとおり

（豊里南小学校長）

民間事業者を活用した課外学習事業（こぶしのみのり塾）の拡充について説明があったが、今後も中学校会場での実施となるのか。本校の校区からでは会場が遠いため、児童にとっては受講へのハードルが高くなる。

（区役所：保健福祉課担当係長兼教育政策課担当係長）

こぶしのみのり塾については、小学校単位での実施では受講生数が少なくなり、事業が継続できなくなることを懸念し、中学校を会場とすることを想定している。現在、小学生を対象としたこぶしのみのり塾の拡大に向けた保護者アンケートを実施しており、需要の有無や開催日時などを含め、アンケート結果をもとに拡大に向けた検討をしていきたい。また、小学校でも会場をお貸しいただけるというお声があれば、実施場所も含めて検討していきたい。

（西淡路小学校長）

こぶしのみのり塾の授業内容が、だれもが通いやすく、学力を上げるのに効果があり、家庭学習の支援になる内容となっているのか、区役所が実際の授業を見に行くなどの対応はしているのか。受講については各家庭の任意であることは承知しているが、一部の評判では、受講料に見合った内容では無いという声も聴いている。

（区役所：保健福祉課担当係長兼教育政策課担当係長）

こぶしのみのり塾については、会場ごとに定期的に授業を見に行っており、実際に通塾している児童生徒の保護者から、効果があったため今後も継続していきたいというお声を直接いただいたこともある。一方で、「塾が合わなかった」等の理由で退塾している児童生徒が一定数いるという状況も把握しているため、事業者と密に連携をとり、よりよい内容となるよう取り組んでいく。なお、本事業の予算については、事業者とは協定を結んでいるため、委託料等の支出は無く、会場の新設等にかかる環境整備費用が主であることはお知りおきいただきたい。

- ・令和7年度以降のご提案について【非公開】

区役所の配付資料をもとに、校長経営戦略支援予算（区担当教育次長執行枠）における令和7年度以降の取組みについて提案し、学校長と意見交換を行った。

（4）その他

- ・学校選択制の周知について

区役所から情報提供を行った。（配布資料なし）

（学校からの意見）

特になし